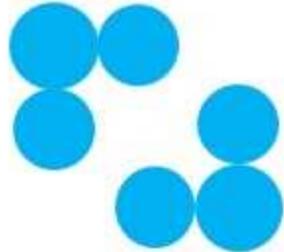


台風について

～台風が来る前に備えましょう～



台風発生の仕組み

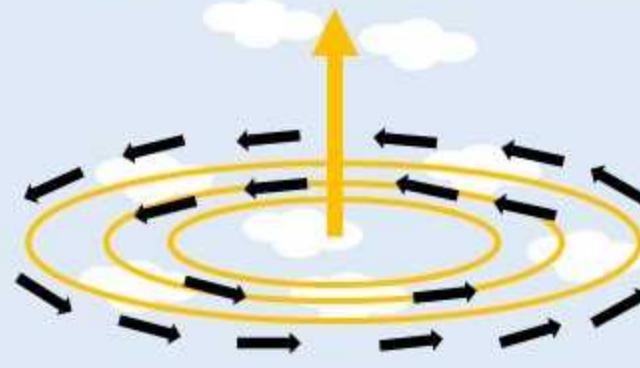


①
強い日差しで南の海上の海水
が蒸発し上昇気流ができる



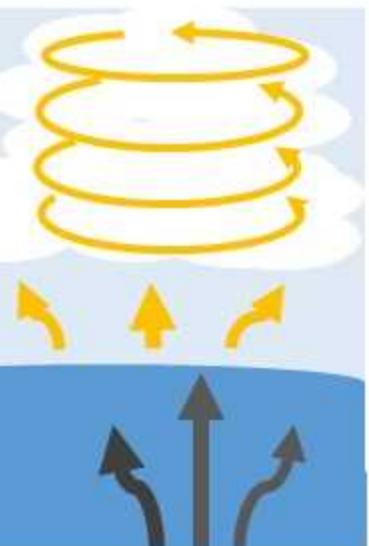
②

雲ができる途中で熱を放出し、
上昇気流が強まって渦ができる



③

渦がだんだんと大きくなり
熱帯低気圧になる



④

熱帯低気圧が
成長して台風に



台風 Q & A

Q1. 台風と熱帯低気圧の違いは？

- A1. 最大風速が17.2 m/s以上→台風
最大風速が17.1 m/s以下→熱帯低気圧

Q2. 台風は、なぜ本州を北上すると勢力が弱くなるのか？

- A2. 台風は海から蒸発する水蒸気のため、水蒸気の補給量が少なくなると、勢力が弱くなる

Q3. 1000hPaの台風と900hPaの台風どちらが強い？

- A3. 900hPaの台風の方が強い



台風への備え

家の外での3つの備え

- 1 窓や雨戸はしっかりと閉め鍵をかける
- 2 ベランダの排水口、家の周りの側溝や排水溝を掃除する
- 3 風にとばされそうなものはしっかりと固定するか室内に収容する

家の中での3つの備え

- 1 非常用品を袋などにまとめておく
- 2 浴槽やバケツなどに水をためておく
- 3 避難場所や避難経路を確認しておく



警戒レベル～避難勧告等に関するガイドライン～

平成31年に【避難勧告等に関するガイドライン】が改訂されました。

住民がとるべき行動を直感的に理解しやすいよう5段階の警戒レベルで明記されています。

警戒レベル4までに必ず避難！！！

警戒レベル

避難行動等

避難情報等

警戒レベル5

既に災害が発生している状況
命を守るための最善の行動が必要

災害発生情報
(区市町村が発令)

警戒レベル4 全員避難

速やかな避難先への避難が必要
避難場所までの移動が危険な場合は自宅等安全な場所に避難

避難勧告、避難指示
(区市町村が発令)

警戒レベル3 高齢者等は避難

避難に時間要する人とその支援者は避難
その他の人は避難準備

避難準備、高齢者等避難開始
(区市町村が発令)

警戒レベル2

避難に備え、ハザードマップ等により、**自らの避難行動を確認**

洪水注意報、大雨注意報等
(気象庁が発表)

警戒レベル1

災害への心構えを高めましょう

早期注意情報
(気象庁が発表)



本所防災館で風水害の危険性と対策を学ぼう！

本所防災館は、風水害から身を守るために知識や行動力を習得できる

【川の手の防災館】 です！



各種風水害に関する体験ができます♪



ここだよ！



場所：〒130-0003 東京都墨田区横川4-6-6

交通：JR總武線錦糸町北口、半蔵門線錦糸町駅4番出口から徒歩10分

京成押上線・都営浅草線・東武スカイツリーライン・半蔵門線押上駅B1,B2出口から徒歩10分

開館時間：午前9時から午後5時まで（最終受付：午後4時半）

休館日：毎週水曜日・第3木曜日、年末年始（12月29日～1月3日）